

クリーンピア粒

2003 . 3

Vol. 8号

目次	平成13年度決算のあらまし	2	ダイオキシン類・排ガス測定結果	6
	バランスシートについて	3	汚泥堆肥化施設完成について	7
	バランスシートによる財政分析	4	第8回フェスティバルについて	7
	し尿・ごみの搬入量について	5	お知らせ	8
	資源物回収状況について	6		



汚泥堆肥化施設

平成13年5月30日から着工していた汚泥堆肥化施設が、平成14年3月に竣工となりました。新施設は、最新の技術を導入した設備となっており、従来汚泥焼却炉として使用していた建屋内にコンポスト化のための全機能をコンパクトに収納し、環境保全・運転管理・作業環境などにも十分配慮した施設となっております。

汚泥堆肥化施設の概要と、製品の堆肥（コンポスト）についての詳細は7ページをご覧ください。

平成13年度一般会計決算のあらまし

【歳入】

単位：千円

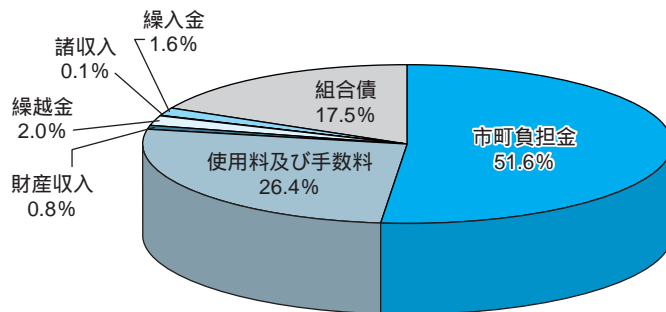
区 分	収入済額
市 町 負 担 金	1,578,369
使用料及び手数料	805,549
財 産 収 入	25,067
繰 越 金	61,682
諸 収 入	2,884
繰 入 金	49,194
組 合 債	533,500
歳 入 合 計	3,056,245

(市町村負担金内訳)

区 分	収入済額
東 根 市	273,615
村 山 市	168,155
天 童 市	415,811
河 北 町	137,419
償 還 交 付 税	583,369
合 計	1,578,369

(使用料及び手数料内訳)

区 分	収入済額
し尿処理手数料	415,858
ごみ処理手数料	244,687
動物処理手数料	1,204
ごみ証紙(袋)収入	142,020
粗大ごみ証紙収入	1,780
合 計	805,549



歳入については、予算現額に対して収入済額は0.29%の増収となりました。

歳入で主なものは、各市町負担金、使用料及び手数料、組合債であります。

使用料及び手数料については、手数料の改定により前年度と比較して10.4%の増収となっております。

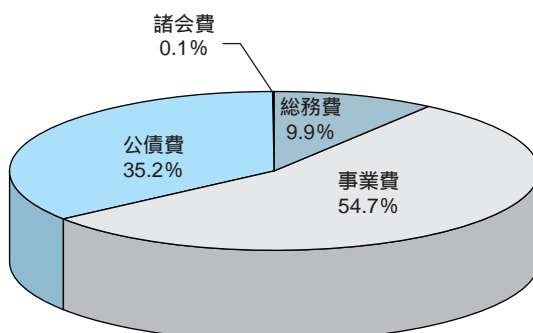
【歳出】

単位：千円

区 分	支出済額
議 会 費	2,241
総 務 費	298,487
事 業 費	1,643,176
公 債 費	1,058,013
歳 出 合 計	3,001,917

(事業費内訳)

区 分	支出済額
し尿処理費	754,158
し尿収集費	215,547
可燃ごみ処理費	324,546
不燃ごみ処理費	169,058
ごみ収集費	179,867
合 計	1,643,176



歳出については、予算現額に対して執行済額は98.47%となりました。

歳出で主なものは事業費であり、前年度と比較しても58.2%の増加となりました。

これは、汚泥堆肥化施設の更新が要因となっております。

バランスシート

バランスシートは、もともと企業が所有する資産と、負っている負債を対比させ、企業に属する正味資産を表示したもので、企業の財政状況を示すものです。クリーンピア共立では、組合が所有する資産・財政状況等を管内住民の皆さんにお知らせするため、総務省（旧：自治省）ガイドラインに基づいて、バランスシートを作成しました。

（平成14年3月31日現在）（単位：千円）

借 方		貸 方	
【資産の部】		【負債の部】	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
(1) 総務費	609,936	(1) 地方債	6,916,007
(2) 民生費	0	(2) 債務負担行為 物件の購入等	0
(3) 衛生費	11,577,306	債務保証及び損失補償	0
(4) 労働費	0	債務負担行為	0
(5) 農林水産業費	0	(3) 退職給与引当金	491,588
(6) 商工費	0	固定負債合計	7,407,595
(7) 土木費	0		
(8) 消防費	0		
(9) 教育費	0		
(10) その他	0		
計	12,187,242		
(うち土地)	665,195)		
有形固定資産合計	12,187,242		
2. 投資等		2. 流動負債	
(1) 投資及び出資金	0	(1) 翌年度償還予定額	819,757
(2) 貸付金	0	(2) 翌年度繰上充用金	0
(3) 基金		流動負債合計	819,757
特定目的基金	123,896		
土地開発基金	0	負債合計	8,227,352
定額運用基金	0		
基金計	123,896		
投資等合計	123,896		
3. 流動資産		【正味資産の部】	
(1) 現金・預金		1. 国庫支出金	722,674
財政調整基金	0	2. 都道府県支出金	0
減債基金	9,330	3. 一般財源等	3,424,770
歳計現金	54,328	正味資産合計	4,147,444
現金・預金計	63,658		
(2) 未収金			
地方税	0		
その他	0		
未収金計	0		
流動資産合計	63,658		
資産合計	12,374,796	負債・正味資産合計	12,374,796
* 債務負担行為に関する情報		物件の購入等に係るもの	0千円
		債務保証又は損失補償に係るもの	0千円
		利子補給等に係るもの	0千円

バランスシートによる財政分析

資産・負債等の状況

有形固定資産 - 施設などの建物、土地を表示しています。

投資等 - 主なものに、ごみ処理施設等の整備といった特定の目的のために積立てている「基金」を表示しています。

流動資産 - お金に近い形で保有している資産を表示しています。年度末の現金・預金（歳計現金）将来必要となる資金や地方債の償還に充てるための「基金」を表示しています。

負債 - 将来において支払や返済の必要があるものを負債といいます。内容は「固定負債」と「流動負債」に分かれています。

固定負債 - 流動負債を除いた翌年度以降に支払わなければならない金額を表示しています。

- ・地方債 - 過去に発行した地方債の残高です。（翌年度返済分は流動負債になるので除きます）

- ・退職給与引当金 - 年度末に全職員が退職した場合の退職金総額を表示しています。

流動負債 - 翌年度の間に支払わなければならない金額を表示しています。

正味資産 - 資産と負債の差額であり、いままでにクリーンピア共立の資産形成のために支払った金額です。

- ・国庫支出金 - 有形固定資産の財源として使われた国庫支出金。

- ・一般財源等 - 住民の皆さんに納めていただいた税金等です。

1 資産

(1) 資産総額は、平成13年度末で約123億7,479万円となり、平成2年度末の約2.9倍になっています。

(2) 資産の内訳を見ると、平成13年度末では土地、建物などの有形固定資産が約98.5%、投資等が約1.0%流動資産が約0.5%となっています。

(3) 有形固定資産については、平成7年度竣工のごみ・粗大ごみ処理施設、平成12年度竣工の下釜最終処分場の整備等により、平成13年度末では約121億8,724万円となり、平成2年度末の約3倍になっています。

(4) 投資等については、ごみ・粗大ごみ処理施設、下釜最終処分場の整備への出資により、平成13年度末では約1億2,389万円となり、平成2年度末の約半分になっています。

(5) 流動資産については、繰越債の繰上償還を実施したため、平成13年度末では約6,365万円となり、平成2年度末の約6割になっています。

2 負債

(1) 負債は、平成13年度末には約82億2,735万円で、平成2年度末の約3.3倍になっており、資産総額の伸びを上回っています。

(2) 負債の伸びは、ごみ・粗大ごみ処理施設、下釜最終処分場の整備を実施し、組合債を財源としたことにより、組合債残高が増加したことによるものです。

3 正味資産

資産から負債を差し引いた正味資産は、平成13年度末では約41億4,744万円で、平成2年度末の約2.3倍になっています。

構成市町1人当たりのバランスシート

(単位：円)

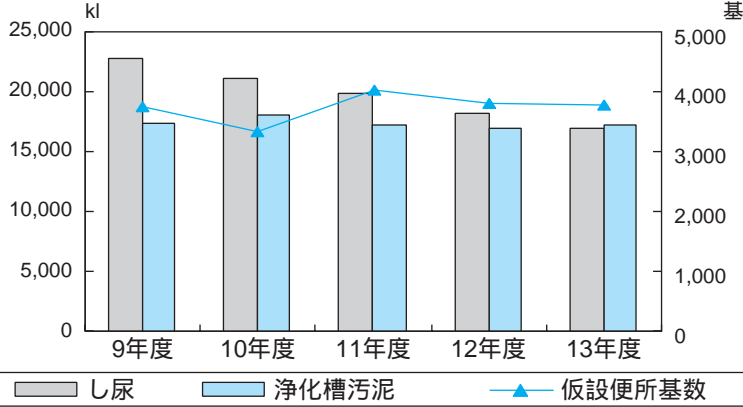
区分	平成2年度末	平成13年度末	対2年度指数
年度末構成市町人口	154,877(人)	159,996(人)	103.3%
資産	28,006	77,344	276.2%
内訳			
有形固定資産	25,709	76,172	296.3%
投資等	1,666	774	46.5%
流動資産	631	398	63.0%
負債	16,211	51,422	317.2%
内訳			
固定負債	15,827	46,299	292.5%
流動負債	384	5,123	1336.1%
正味資産	11,795	25,922	219.8%
内訳			
国庫支出金	5,161	4,517	87.5%
一般財源等	6,634	21,405	322.7%

(1) 10年間の人口の増加率は3.3%ですが、構成市町1人当たりの資産額は、平成2年度末では28,006円であったものが、平成13年度末では77,344円と、約2.8倍になっています。

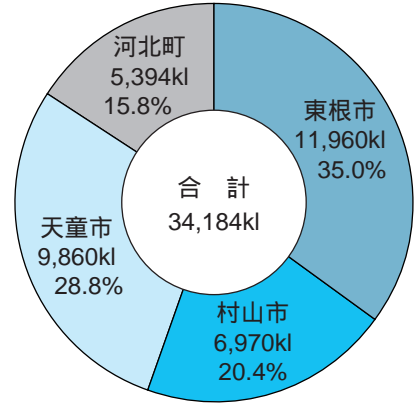
(2) 1人当たりの負債額は、平成2年度末では16,211円であったものが、平成13年度末では51,422円と約3.2倍になっており、資産額の伸びを上回っています。

し尿及び浄化槽の収集量

し尿・浄化槽汚泥収集量の推移及び仮設便所基数の比較



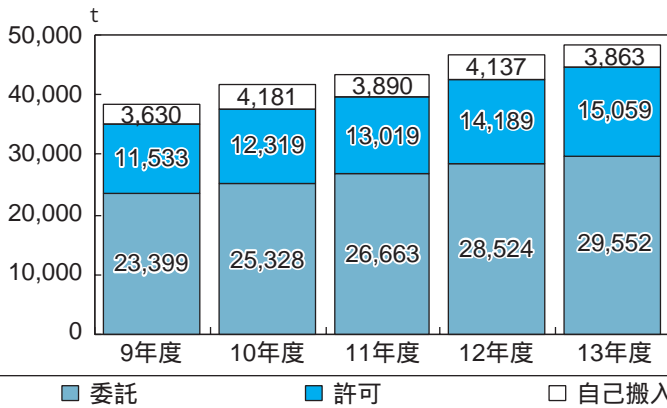
平成13年度 市町別割合



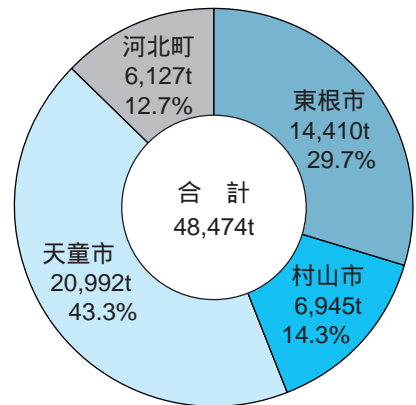
平成13年度のし尿及び浄化槽汚泥の収集量は、平成12年度と比較して、し尿が6.9%の減、浄化槽汚泥が1.5%増加しており、全体では2.8%減少しております。これは、公共下水道や合併浄化槽の普及によるものと考えられます。仮設便所の基数については、前年度対比で0.7%の減少となっております。

ごみ処理量

ごみ搬入状況



平成13年度 市町別割合



『ごみ種別ごとの前年対比』

(単位：t)

年度	もやせるごみ	もやせないごみ	資源ごみ	ペットボトル	粗大ごみ	合計
13	42,684	1,647	3,202	251	690	48,474
12	40,343	1,501	3,367	209	1,430	46,850
比率	105.8%	109.7%	95.1%	120.1%	48.3%	103.5%

平成13年度のごみ処理量は、平成12年度と比較して、委託業者の収集量が3.6%の増加、許可業者の収集量が6.1%の増加、自己搬入量は6.6%の減少となっており、全体では、3.5%増加しております。

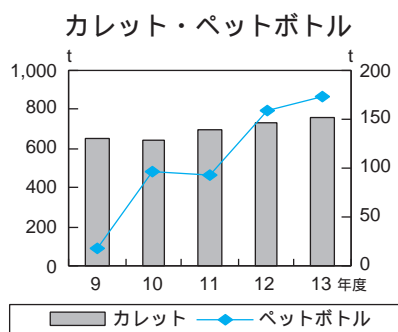
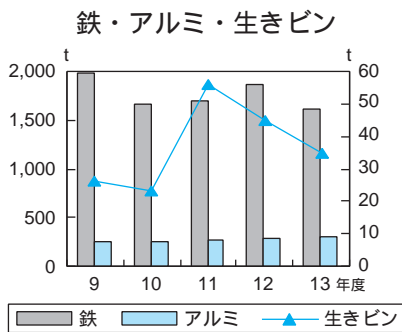
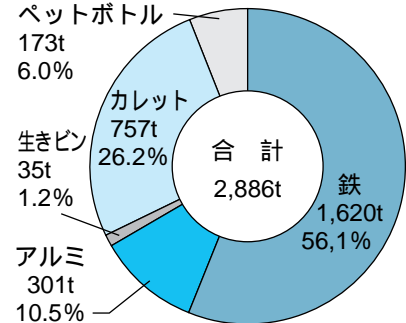
ごみ種別ごとに見てみると、粗大ごみが51.7%減少しているのは、平成12年度の家電リサイクル法施行前の駆け込み搬入がなくなったためだと思われます。資源ごみが4.9%減少しているのに対して、ペットボトルが20.1%増加しているのは、飲料容器が、ビン・缶からペットボトルに移行してきたためだと思われます。

資源物回収状況

単位：t

種別	年度	9	10	11	12	13
鉄		1,991	1,659	1,694	1,864	1,620
アルミ		257	260	273	285	301
生きピン		26	23	56	45	35
カレット		652	642	699	729	757
ペットボトル		18	96	92	159	173
合計		2,944	2,680	2,814	3,082	2,886

平成13年度 資源物回収量



平成13年度の資源物回収量は、合計で2,886tとなりました。昨年度より少ないのは、家電リサイクル法が施行されたことにより、テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンの4品目の搬入がなくなったためだと思われます。また、ペットボトルの普及により、回収量が伸びているのがわかります。

回収された鉄・アルミ・生きピンは、売却してリサイクルされます。カレット（ピンくず）・ペットボトルについては、お金を支払ってリサイクル業者に引き取ってもらっています。

ダイオキシン類・排ガスの測定結果について

1 ダイオキシン類の測定結果

測定月	排出基準 測定値	測定値	排出基準
			平成14年12月1日～
平14年9月		0.44 (ng-TEQ/ m ³ N)	5 (ng-TEQ/ m ³ N)

- ・測定値は、焼却炉3炉の平均値です。
- ・平成9年12月1日から年一回の測定が義務付けられています。

ng (ナノグラム) : 10億分の1グラム

m³/N (m³ノルマル) : 0、1気圧に換算した排ガス量

TEQ (毒性等量) : ダイオキシン類の濃度を調べるとき、化合物によって毒性の強さが違うと評価が非常に難しいため、毒性の最も強いTCDD (テトラクロロジベンゾジオキシン) を1として換算したものの。

2 排ガス(煙)の測定結果

(平成14年10月測定)

測定項目	単位	測定値	排出基準
ばいじん濃度	g/ m ³ N	0.0047	0.15
塩化水素濃度	mg/ m ³ N	221.3	700
窒素酸化物濃度	ppm	119.7	250
硫黄酸化物排出量	m ³ N/時間	0.70	k値 0.20 (79.0)

- ・測定値は焼却炉3炉の平均値です。排ガスの測定は年二回実施しています。

ppm : 100万分の1グラム

汚泥堆肥化施設完成

汚泥堆肥化施設について

竣工：平成14年3月

対象汚泥：し尿処理施設から発生する脱水汚泥

水分調整方式：低温除湿乾燥（ヒートポンプ式乾燥装置）

発酵形式：高温好気性発酵（横軸パドル型発酵装置）

処理能力：10.0t/日（脱水汚泥：含水率80%）

製品量：2.4t/日（5日/週）

製品について

肥料の名称：ビッグコンポ

登録番号：農林水産省登録【生第80504号】

肥料の種類：汚泥発酵肥料

ビッグコンポの販売について

【袋入りでの販売】

取り扱い先：こすもすの家（東根市大字野川）

値段：300円/1袋（15kg）

【バラでの販売】

取り扱い先：クリーンピア共立

値段：6,500円/バラ1t（650円/バラ100kg）

*バラは軽トラック等で購入してもらう場合です。



発酵槽



ビッグコンポ
（使いやすい粒状です）



袋詰め製品

フェスティバル

第八回クリーンピア共立フェスティバルが九月二十九日に開催されました。施設内部の開放、地上五十五メートルの煙突登り、リサイクル品のパザールの他に、昨年に引き続きケナフを使った紙すきやペットボトルを使った手作り工作の体験コーナーが人気を集めました。

また、管内の小中学校を対象に展示されたごみ箱図案、標語コンクールには多数の応募を頂きました。受賞者は下記の通りです。



手作り工作の体験コーナー

《図案コンクール》（敬称略）

最優秀賞

東根市立大富小 四年 石川 莉帆

優秀賞

村山市立富本小 四年 鈴木 美咲
河北町立西里小 四年 鈴木 真理子
村山市立富並小 四年 黒沼 梢
天童市立北部小 四年 武口 聖
天童市立中部小 四年 奥山 未麻



ごみ箱図案 最優秀作品

《標語コンクール》（敬称略）

最優秀賞

捨てるより 生かす心で ゴミ減量

村山市立西郷中 三年 菊地 勇氣

優秀賞

リサイクル 未来に続く 地球の輪

天童市立津山小 四年 高橋明日香

ごみ減量 住みよい暮らしの 第一歩

東根市立第一中 三年 齋藤 美樹

捨てないで あなたの地球が 泣いている

村山市立戸沢中 三年 中里 悠里

在宅医療に伴う 医療廃棄物について

在宅医療で使用される注射器や注射針が、資源ごみの中に入ってきています。

資源ごみは、処理施設において手作業で処理を行いますので、作業員の怪我や感染の恐れがあります。

使用済みのものは、ごみとして出さないで、**かかりつけの医療機関へ返却をお願いします。**



資源ごみに混入された注射器

相大ごみ処理施設の 爆発火災事故

相大ごみ処理施設の爆発火災事故が発生しました。職員だけでは火勢が強く消火できないため、消防車が出動して消火する事態となりました。

事故原因は、破碎時に発生した火花がスプレー缶から漏れたガスに引火し、爆発したものと考えられます。

また、ごみ収集車の車両火災事故も多発しておりますので、作業員の安全と、収集車・処理施設の火災事故防止のためにも、**危険物の除去やスプレー缶等の穴あけにご協力をお願いします。**



施設の消火作業

動物死体の 搬入について

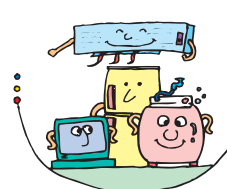
クリーンピア共立では、動物の死体も廃棄物として焼却処理していますが、動物専用の焼却炉は小動物を対象としています。

近年大型犬などの死体も搬入されることが多くなってきており、小動物焼却炉の扉の大きさが限られているため入らないことがあります。このことから、小動物焼却炉に入らない場合は、一般のもやせるごみと一緒に焼却処理となりますのでご理解をお願いします。

- 【動物を搬入する際の注意事項】
- ・ビニール袋に入れてからダンボール箱に入れて下さい。
- ・ダンボール箱の大きさは
30 x 40 x 50 cm以内になります。
- 【受付場所】
- ・もやせるごみの受付と同じです。
- 【受付時間】
- ・もやせるごみの時間と同じです。
- 【手数料】
- ・一体 二千元



テレビ・冷蔵庫・ 洗濯機・エアコンは、 搬入できません！



購入したお店や近くの家電販売店にご相談し、処分(有料)して下さい。

クリーンピア共立では、住民の皆様から組合業務を広く理解して頂くために、施設の見学を随時受付しております。

問い合わせ先

- 東根市市民生活部生活環境課
- 生活環境係 (42) 1111
- 村山市保健課
- 環境係 (55) 2111
- 天童市市民部生活環境課
- 環境衛生係 (654) 1111
- 河北町環境防災課
- 生活環境係 (73) 2111
- 東根市外二市一町共立衛生処理組合
(クリーンピア共立)
- 電話 0237(47) 1321

ホームページアドレス <http://www.kurinpia.or.jp>

印刷

編集・発行 東根市大字野田字シタニ〇三八
東根市外二市一町共立衛生処理組合
電話0237(47) 1321
豊田太印刷所